

あひる
とそ
んな

夏
の
日
の
思
い
出



原作：テンガ
作画：栗崎 きんぐ



はあ

なんでこういう時に限って降ってきちゃうかな?!



おーもう



フキッ

ホク

ホク



美咲ちゃん

み...

ひゃっ?!



ふええ...
天気予報だと
夕方くらいだったのにね

ですね



せっかく花音さんと
恋人になって
初めての夏休みの
思い出作りが...

こ……
ここからなら私のおうち
近いから

私のお家で
雨宿りしよっ！

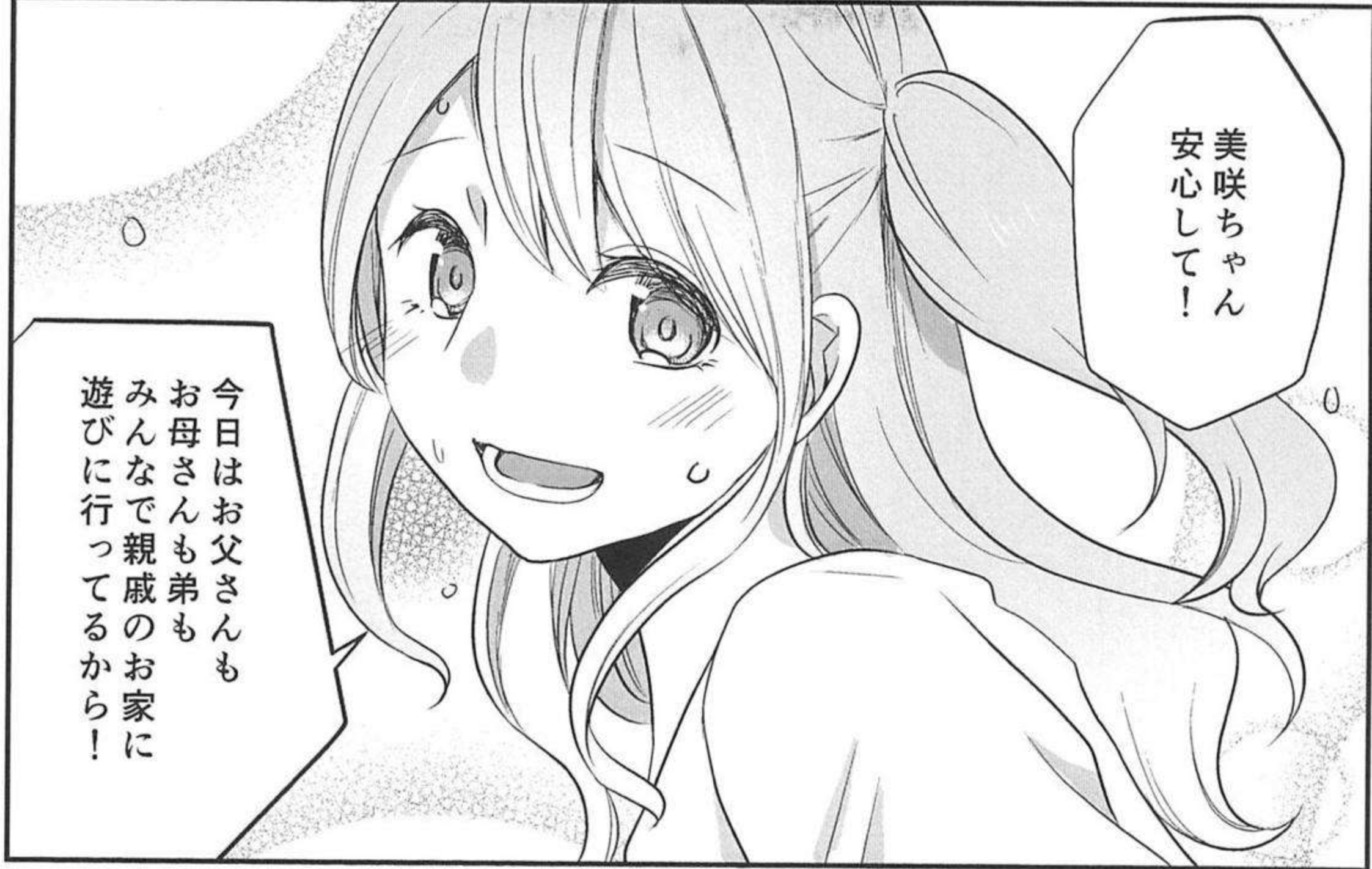
かつ花音さんの
お家で……です？！

さすがに家の人に
迷惑かけるのは
ヤバいんじゃない……

このままじゃ
風邪ひいちゃうから

Ah

えちよつと
花音さん？！



美咲ちゃん
安心して！

今日はお父さんも
お母さんも弟も
みんなで親戚のお家に
遊びに行ってるから！



それはそれで
問題ありすぎ
なんですけど

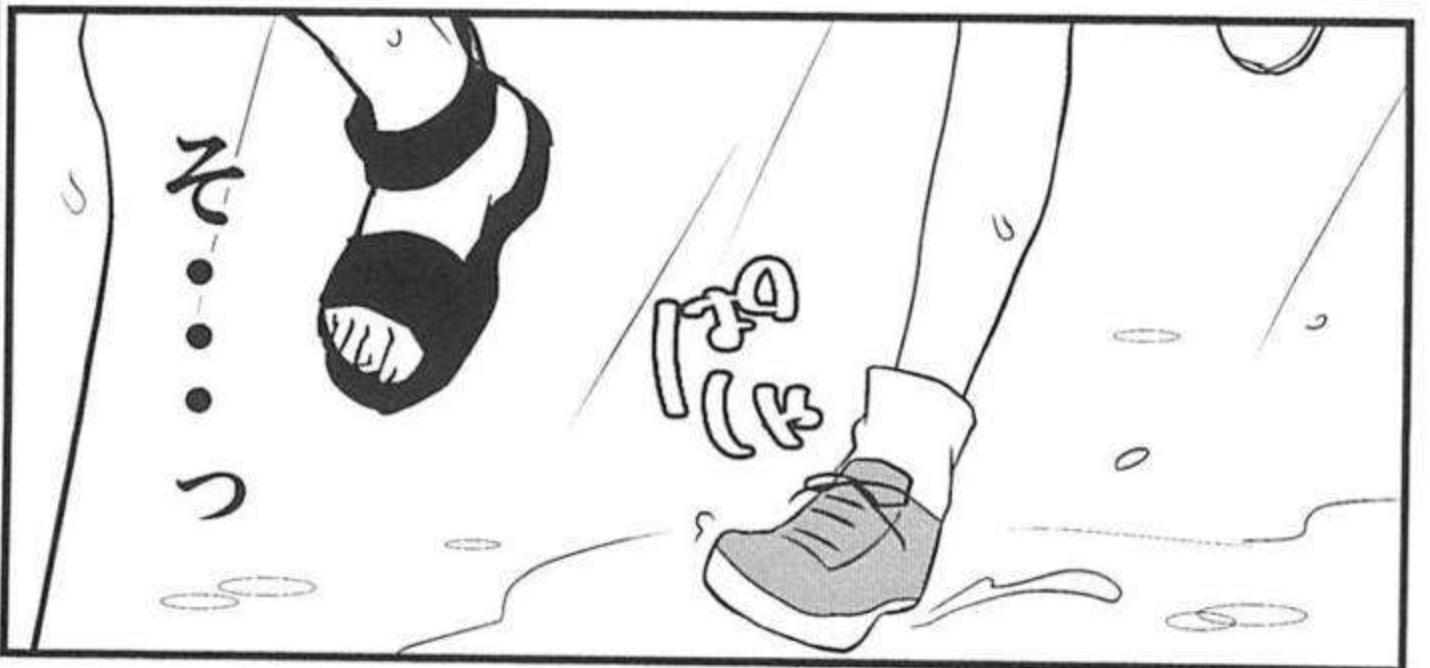
?!



ね



え...

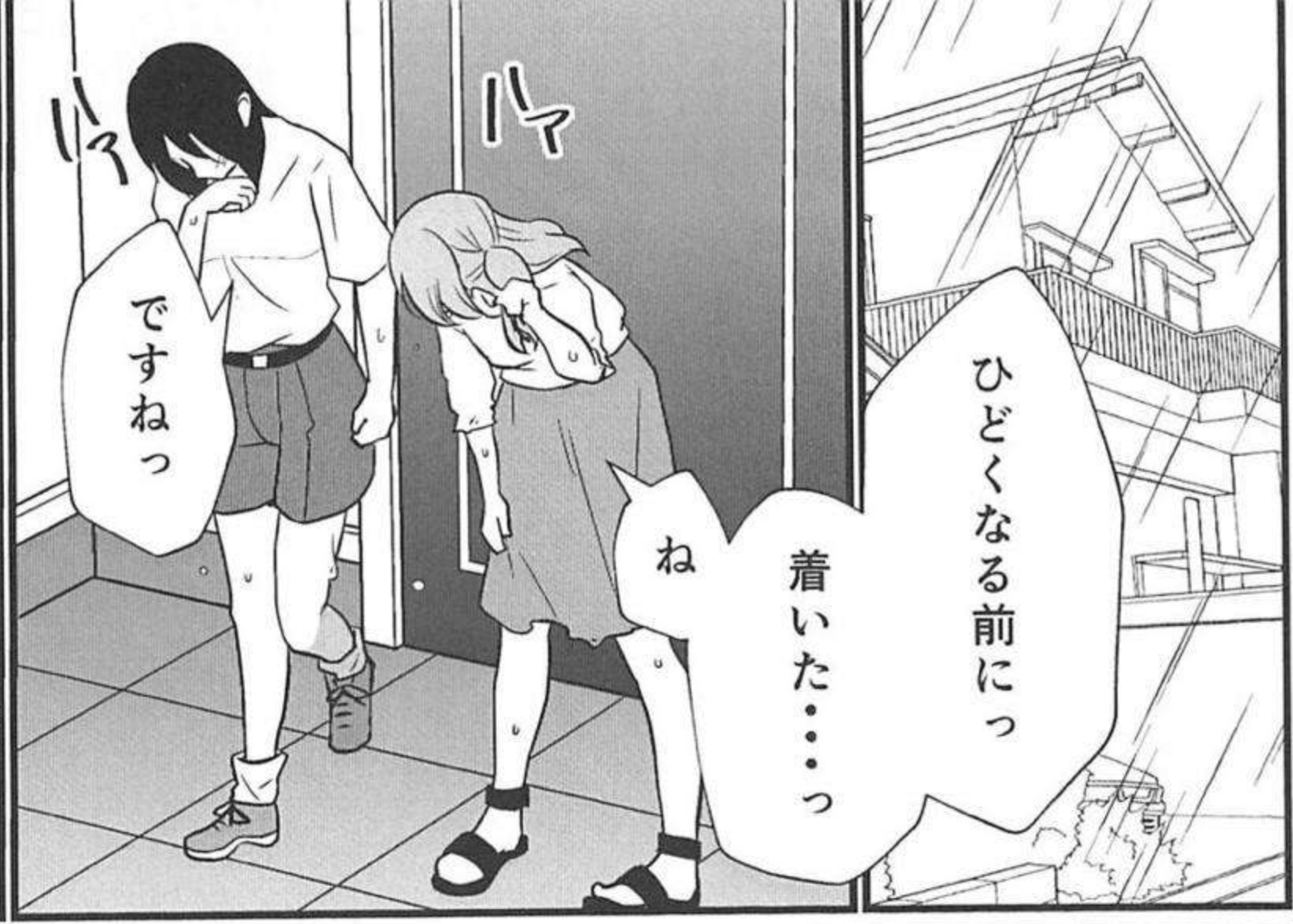


そ...

あ(ん)



!!



ですねっ

ね

着いた……っ

ひどくなる前につ



いえいえいえ!
なんでも!!



?

どうしたの?



あゝ!!

ゴゴ

ゴゴ





美咲ちゃんが
風邪ひいたら
大変だもん

そんな……
ありがとう
ございます



お湯熱く
ないかな？

えっ
ああ
大丈夫です

すみません
あたしが
一番風呂で



あ……
いや
なんでもないです

じゃあ前
失礼
するね



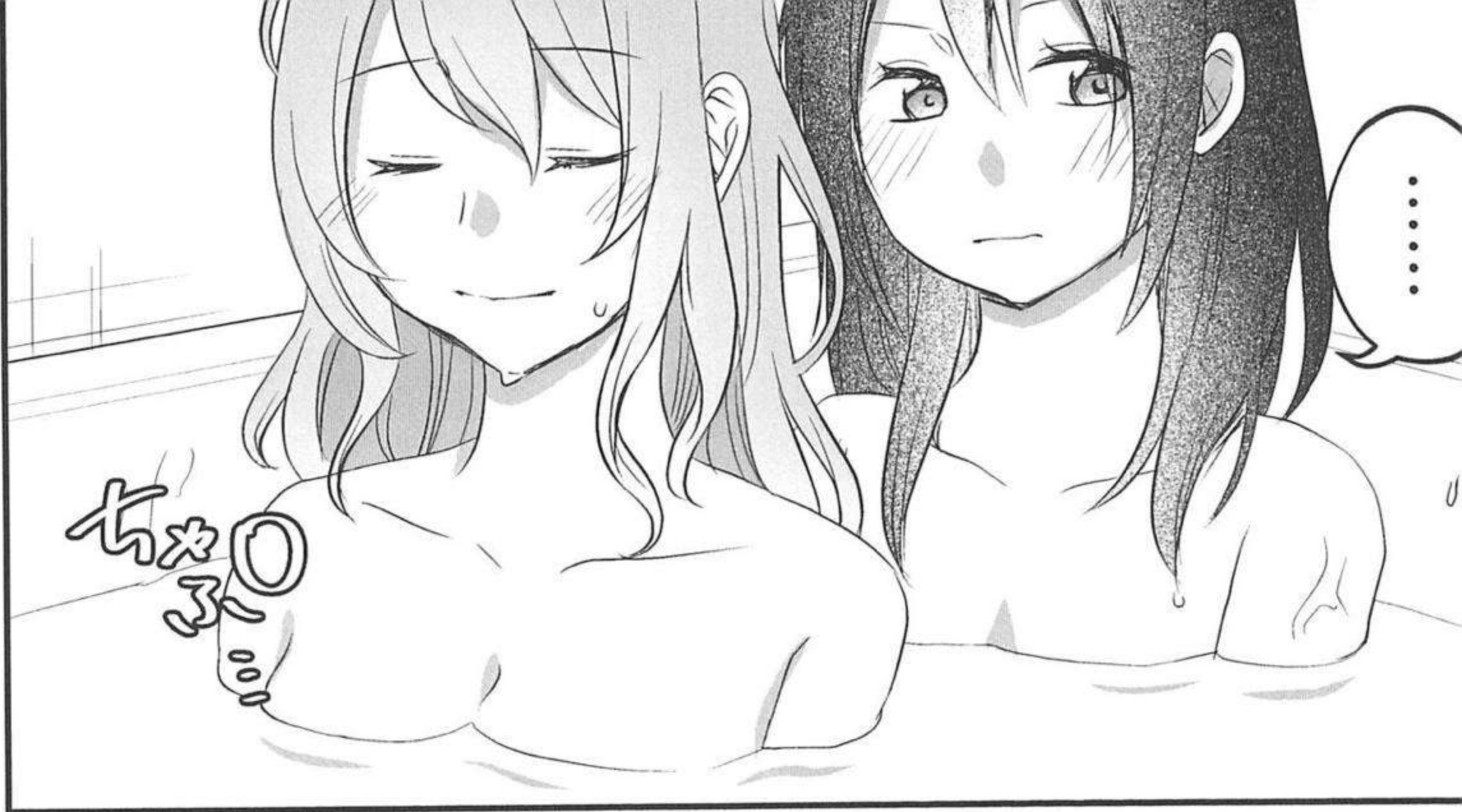
花音さん?!


?



ヒッキ

ヒッキ






おでかけするところ
たくさん選んで
くれたんだよね



もうすぐ卒業で
美咲ちゃんや
他のみんなにも
合えなくなっちゃうから

気を遣って
くれたんだよね



今日行けなかったところは
別の機会に

違います!!

あたしは
花音さんが
思ってるような
人じゃないですよ

美咲
ちゃん……？

あたし……

おしゃ

少しでも
花音さんの中に
あたしを
残せたらなって……

少しでも
花音さんがあたしを
覚え続けてくれたら
いいなって……



あたしはッ……

好きだから……

フワ



花音さんが……

フワ



カス



30(ゆう)の♡

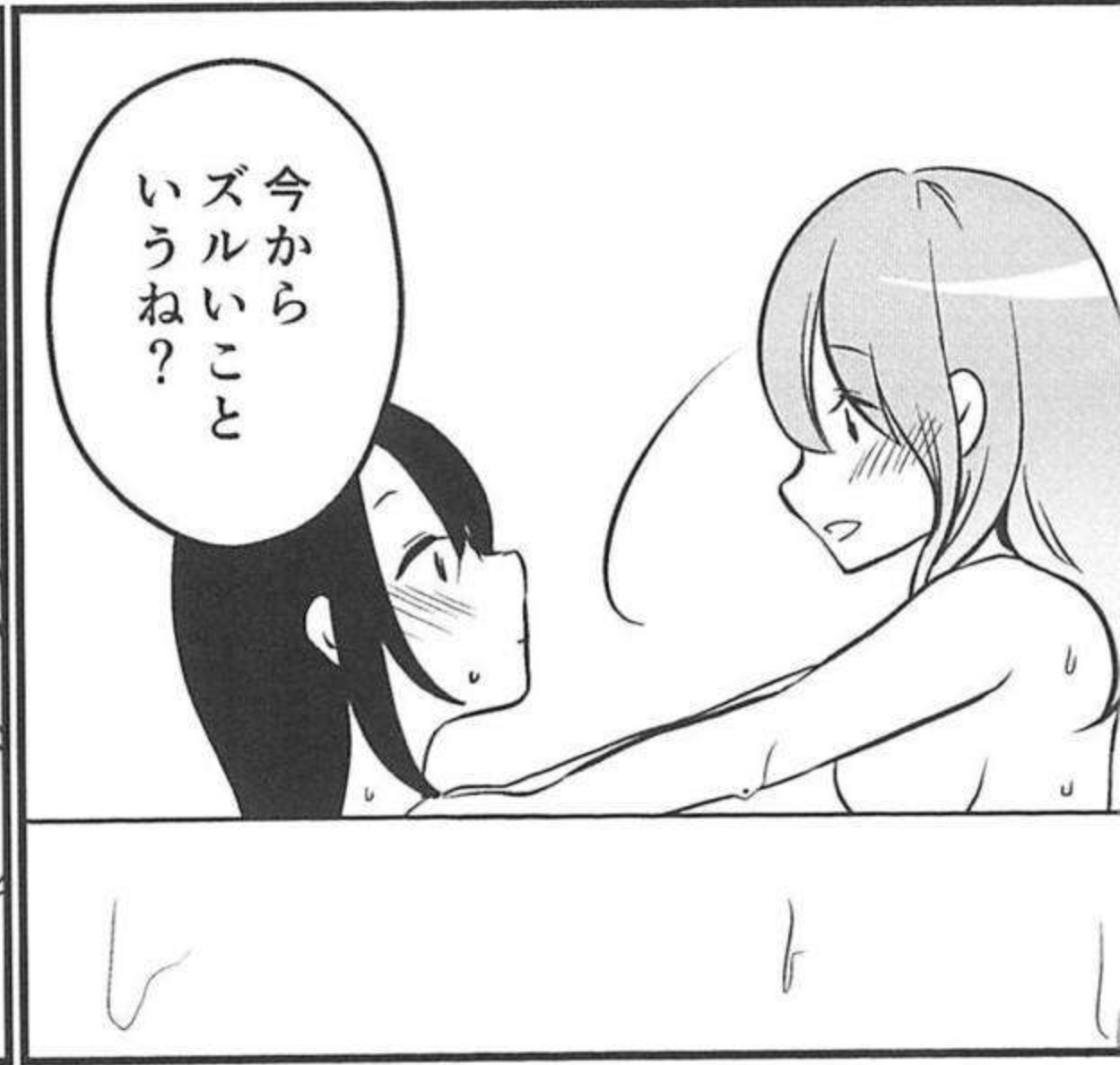
です

そういう……
こと……

好き……だから
あの……



へ？




今から
ズルいこと
いうね？



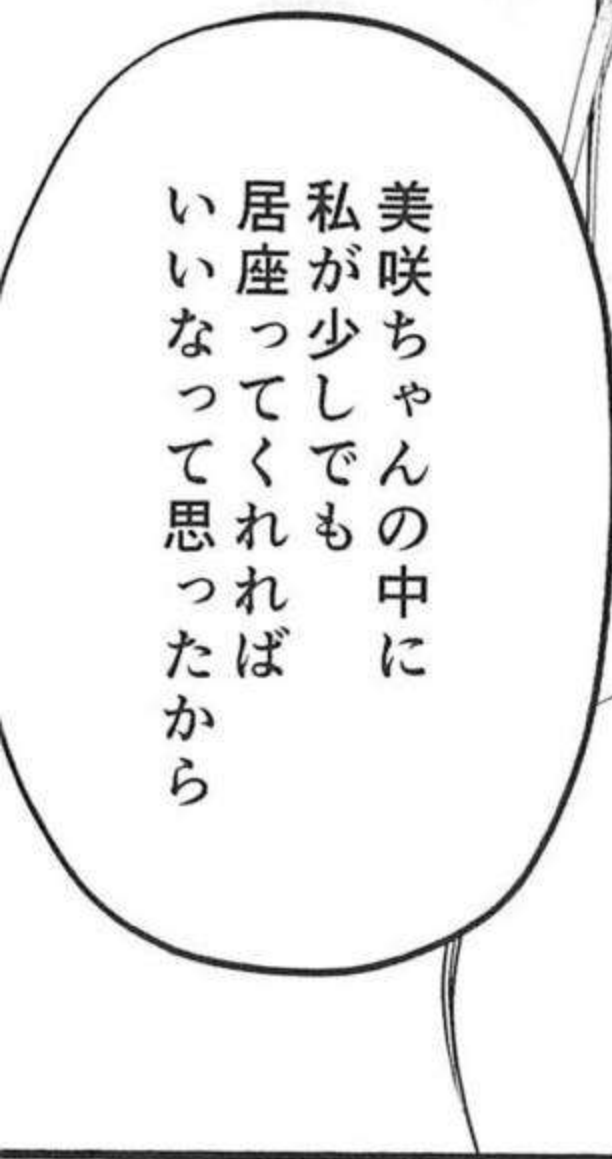
遊びに
行こうよって

本当は今日ね
他のお友だちにも
誘われてたんだ


でも
断っちゃった



だって美咲ちゃんに
少しでも私を覚えていて
ほしかったんだ

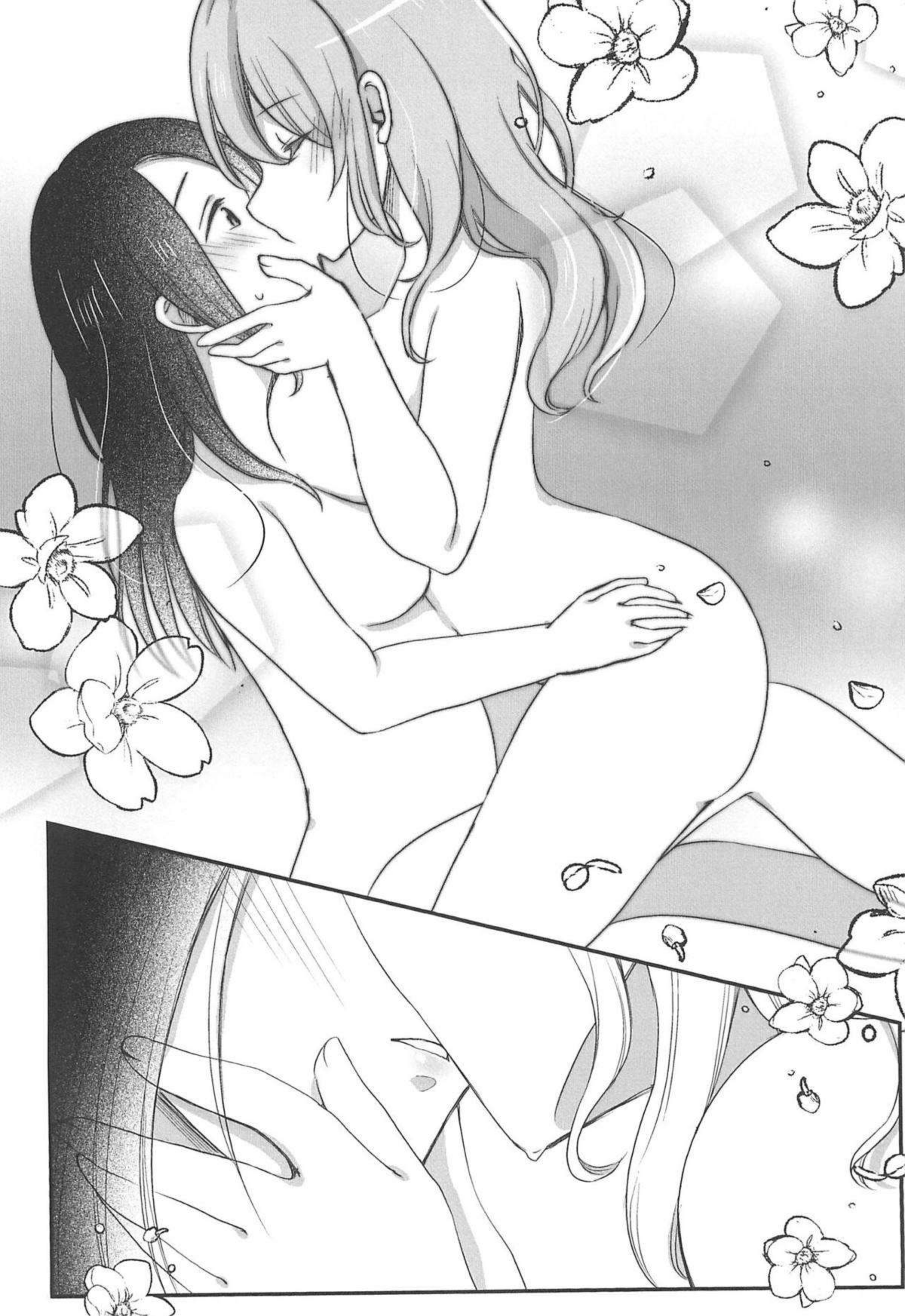


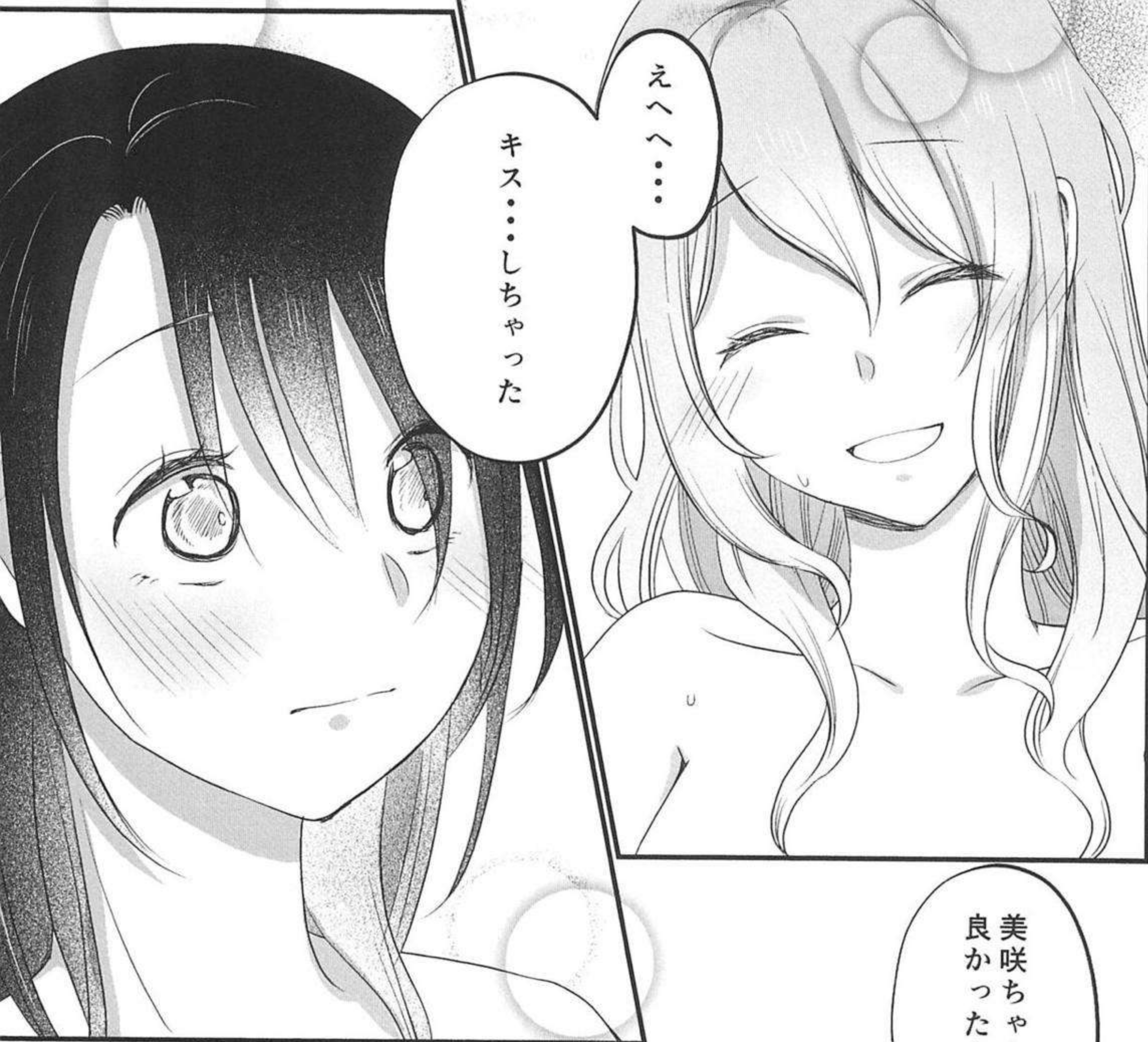
美咲ちゃんの中に
私が少しでも
居座ってくれれば
いいなって思ったから



私は
美咲ちゃんが

好きなんだから





えへへ……

キス……しちやった

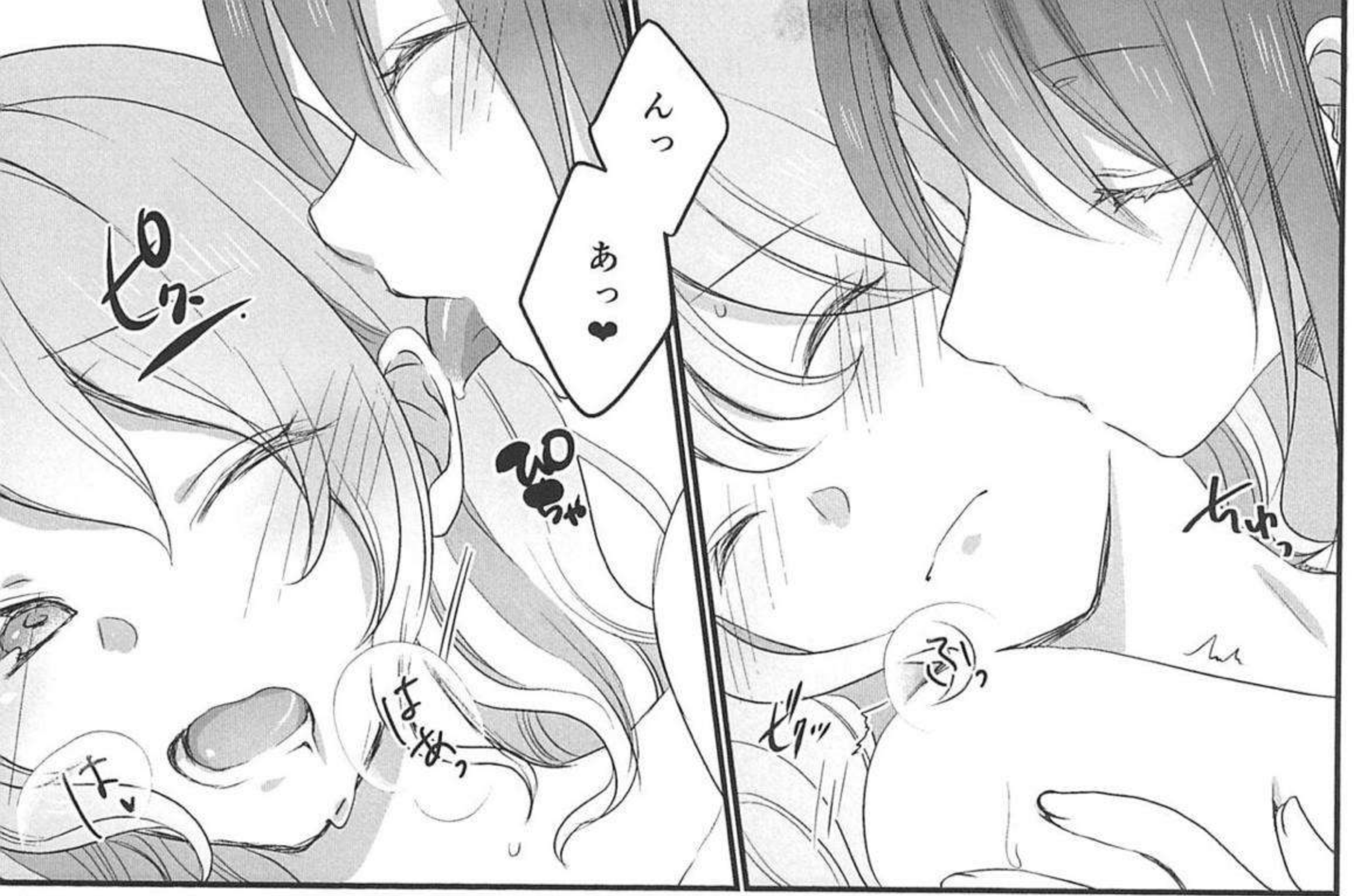
美咲ちゃんさえ
良かったら……

お部屋
行こっか……

っ……

はいっ！







わ...

だに...

花音さんのおっぱい

すべすべで吸いつく...

りゅん

りゅん

りゅん

白くて大きい...



じゅん

おおきいおっぱい...

すきななの？

ん



美咲ちゃん...

はいっ!!

すべすべ

ん



花音さんのおっぱいが好きです

かつ……

すあ♡

あっ♡



へ?! あっその…別に大きいのが特別好きとかじゃなくてですね……!



痛かったら言ったださいね

キ♡

かっ♡

まに

あ♡



美咲ちゃんにだけ……♡

あ♡

だい……じよぶ……♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

きもちい
から……っ

だからっ……!

えっ?!
かのんさ……

こっちも……♡

えっ……

わ……

トオ……

……ん♡





すごい
濡れてる

ぐちゃぐちゃ
ですよ...

音聞こえますか?

あっ
あのね...!



美咲ちゃんと
シてるのが
すごいっ

うれしくて...っ

幻滅...
しないで...っ



花音さん
好きです！

大好きなんです

本当に
大好きです！

みさき
ちゃんっ！



美咲ちゃん

なんかっ
来ちゃう……！

来ちゃうっ！！



花音さん
かわいい

花音さん！



花音さん
好きです

ちゃん

花音さん
好きです!!

大好きです!!

わ……たし
も……っ!

美咲ちゃん
好き
いっ
っん





あとにかくからあとがき

作画：栗崎 きんぐ

お久しぶりです。栗崎きんぐです。
またテングさんにコラボをお願いしました。
快く引き受けてくださってありがとうございます！
バリバリドラムしている花音さんは鬼体力。
最高ですね。
今回おっぱいをやわらかそうに描けて満足です。
やったね。
テングさんと、この本を手にとってくださった
すべての皆様に感謝をこめて。

原作：テング

初めましての方は初めまして。テングです
再びきんぐさんとのコラボ！！嬉しい！！
透け下着は正義です。

奥付

発行：2021年08月08日
著者：雨天決行(栗崎 きんぐ)
連絡：misaking0212@gmail.com
印刷所：おたクラブ

「少しでも花音さんの中に、
あたしを残せたらなって」

「美咲ちゃんに少しでも、

私を覚えていて

欲しかったんだ」

デートの最中に

雨に降られた美咲と花音。

そんな中、

花音は美咲の手を引っ張って

自分の家での雨宿りを提案し――。

二人の想いと身体が重なる、

みさかのんエッチストーリーー！